

## A 市民へのPR手法

	笹踊り	蛭の会	陽だまり	信太連合	北松尾
PR手法	保存会の人達でPRした。街の全体で笹踊り知っていた。	活動人員が12人と少ないので、一人一人がパンフレットを持って説明に周った。(知人・友人・家族等) 内田町のボランティアグループなので、町会を通してPRした。	自治会の会議などに話す。 グループ仲間で皆様に話して賛同を得た。 ちょいずを見て友達から入れたよと自然に任せた。	信太連合役員で家族・友人などにPRし、参加を求めた。	各種団体会議で呼びかけた。 ちょいず事業そのものを知ってもらう。 軸を作る。(地縁関係)
交付決定額	満額(頑張った)	満額(ほどほど)	満額	満額(頑張った)	満額(頑張った)
成功の秘訣	保存会会員皆様のPR	活動内容を知ってもらうことも必要だが、支援希望額を必要最低限にしたことも満額いただけただ理由のひとつだと考える。	陽だまりサロンの自由に参加できることからではないか。	9町・各種団体が一丸となって取組んだ。	主体となった軸が確認作業をした。
今後の申請			×		
今後の工夫		資金源が募金だけなので、蛭が毎年自然に飛ぶような環境になれば続いて申請していけると思う。	しない理由は金額的にしたら自分たちで出来ると思うので。	今後も参加する。祭りを盛り上げる為にポスター等を作製する。 祭り関係者及び地域住民様にも協力をお願いをする。	今回同様、地縁関係を活かしていく。

	笹踊り	蛭の会	陽だまり	信太連合	北松尾
ちよいずの改善策	<p>用途 冊子代がもったいない。 有名人の経費は無駄。</p>		<p>各戸配布以外の冊子。 町会に入っていない人用に必要。 ごみになっている。</p>	<p>支援団体が増えると町会からの支援が減る。 必要性の高いところには満額出したい。(満額以上のところから)</p>	<p>郵送ではなく集めたこと。 祭りの経費が岸和田化している。 冊子代 170 万円は安い。 地域内で競合している。1つにしてほしい。</p>
ちよいずの効果	<p>支援希望団体は増えるが放っておくと投票は減る。 町の負担が減る。 三代の交流</p>		<p>地域への宣伝が出来る。</p>		<p>町内の関係が密になる。</p>

## B プレゼンテーションの方法やビデオ撮影について

### やるならば

- ・独自のホームページ
- ・カメラと舞台が遠く読めない、見にくいものもあった。

### プレゼンをやめてはどうか

- ・プレゼンの撮影の必要か。
- ・プレゼンテーションに参加したが、後はどうなっていったか分からない。
- ・ほとんど見ていないのでは。
- ・1本8分×30団体=4時間も誰も見ない。
- ・わざわざプレゼンを見なくてもよい。
- ・冊子だけで十分。
- ・市民全員がパソコンを使えるわけではなく、不公平である。
- ・代わりに冊子を充実しては。(経費削減、時間や出演の負担)
- ・自分のしか見ない。
- ・自分のものはわかっているから見ない。
- ・「広報」とは別にPRを

## 各テーマ

### PR 手法

- ・市民へのアピール（ちょいずの名が市民に知られていない。）
- ・周知の方法として効果的だったか。

### 届出用紙の修正

- ・住所欄が小さい
- ・郵便番号、町名1番地のみにする。
- ・封筒を作るのが邪魔くさい。
- ・生年月日が漏れがち。

### 支出科目の見直し

- ・当日の弁当代は含めるべき（どうせ二分の一補助）
- ・全体の二分の一補助の妥当性
- ・支出科目の制限

### その他

- ・冊子代に経費がかかりすぎている。
- ・総経費を公開してほしい。
- ・「代筆」の解釈があいまい
- ・ネット投票？携帯投票は？
- ・他市へもPRを（今はHPのみ）
- ・組織力の差で補助金が決まってしまう。
- ・資金確保には手間がかかる。

### C 制度・団体紹介冊子の作成や啓発チラシの配布について

<p>良い点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明がやりやすかった</li> <li>・全戸に配布された</li> <li>・団体紹介冊子の配布により隊のPRが徹底されてよかった。</li> <li>・写真など冊子に掲載されるなど分かりやすく良かった。</li> <li>・みんなに配って役に立った。</li> </ul>	
<p>改善点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はじめての事業でなんの冊子かわからなかった。</li> <li>・表紙で何かが分からない。</li> <li>・冊子が上等すぎる。</li> <li>・主旨が複雑で難しい制度。</li> <li>・一般市民へのPRが明らかに不足。</li> <li>・市窓口とのデータ交換・ソフトバージョンの差</li> <li>・チラシも字が多く内容を理解するのが難しかった。</li> <li>・冊子の作成の費用がかさんだのでは。</li> <li>・原稿作成が面倒。だが、要求には対応する。</li> <li>・公用車を使ってPRすればよいのでは。</li> <li>・わかりやすいキャッチ。投票すれば特典あり。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地縁型には良いがNPO（和泉市）全域対象。PR難しい。</li> <li>・ちょいずは幅が広すぎる。（地域以外の投票）</li> <li>・投票の公平性のために</li> <li>・地域限定・和泉市全域を分ける。</li> <li>・まんべんなく分ける。市民にとっては関心がない。</li> </ul>

## 各テーマ（市民からの選択届出方法について）

- ・対象経費の範囲を広げてほしい
- ・メールやパソコンを利用した応募もとりにいれてほしい。
- ・選択届出の記入の方法がわかりにくい
- ・投票のやり方がむづかしい。
- ・もう少し簡素化を。
- ・無効票のチェックが大変。
- ・アピールの方法がへたくそで投票行動に繋がらなかった。
- ・市民は関心がない。（いかにどう広報）
- ・意見交換会に参加しない団体は次回参加できないようにすればどうか。
- ・見ずに捨てられる可能性もあった。
- ・熱中サポーターは分かりやすく、明確。
- ・申請からお金がおりるまで難しい。
- ・書き方が難しい。

## D 市民からの選択届出方法について

課題	改善策
<p>制度がわかりにくい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・届出率が低いのはなぜか。</li> <li>・内容を理解していない人が多く説明に困った。</li> <li>・全市民にアピールでよい。</li> <li>・内容を理解できない人が多い。</li> <li>・初年度は団体ですら必死。</li> <li>・簡素化できないか。</li> <li>・期間中、届出の状況がわからない。</li> <li>・届出するときにお金も必要だと思っている人もいた。</li> <li>・目的を説明したら進んで届出てくれたが、知らないひが多かった。</li> <li>・こちらが説明するまで全く知らない人が結構いた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紹介冊子の前に PR 冊子を配布。</li> <li>・ 1 . 判定委員の紹介 2 . 認められる事業の解説</li> <li>・わかりやすくマンガで説明</li> <li>・今回は一人一人頼まなかった。ボランティアの定例会でシステムをいっただけ。</li> <li>・高額希望の団体は、何にそんなに必要なのか冊子の中にも説明がほしいです。(わかりやすくするために)</li> </ul>
<p>投票用紙の記載が複雑</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・届出書の内容の記入方法が多すぎて面倒である。</li> <li>・団体番号は3団体を記入と思っている。</li> <li>・冊子はよいが届出邪魔くさい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冊子と封筒を別にする。</li> <li>・封筒で提出はすべき。</li> <li>・いずれは電子投票できるようにすべき。</li> <li>・氏名・フリガナを2枠から1枠へ。</li> <li>・届出書の内容を最小必要限度にする。</li> <li>・氏名、住所、団体番号、市役所の印にする。</li> <li>・団体番号、氏名、年齢、住所にする。</li> </ul>

<p>届出場所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域団体（自治会等）</li> <li>・ 郵送 or 市役所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市役所以外に市が指定する届出場所</li> <li>・ いずみ箱も届出場所に含める。</li> <li>・ 届出場所を増やす。（他の公共機関）</li> </ul>
<p>不正の可能性が高いのでは</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町内の回覧板で「<input type="text"/> に投票してください」というようなことは禁止したほうがよいのでは。</li> <li>・ 啓発 PR</li> <li>・ 代表者に禁止事項を周知</li> <li>・ 代理はだめ。原則本人記述（PR）</li> </ul>

<p>テーマ（経費について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 熱中サポートより透明性あり、市民に PR できる。</li> <li>・ 当日スタッフの弁当代も対象経費に含める。</li> <li>・ 冊子の部数を増やす。</li> <li>・ 冊子 1 冊 24 円は安い。</li> </ul>
---